



実施日：2016年1月25日(月) 12:30～14:30

2016年(平成28年)1月26日(火曜日) 広島県 広島市 中央区

テーブルなど作業所に贈る
広島中央RC
広島市中区の広島中央ロータリークラブ(RC)は、知的障害者が通う西区の広島作業所にカンター1台とテーブル6脚、椅子24脚を贈った。喫茶スペースで利用してもらおう。25日に作業所で贈呈式があった写真。

同所は昨年4月、作業所に喫茶スペースを新設。RCが、職業訓練を兼ねて喫茶本格的に始めると聞き、会員から寄付を集めて贈呈式には会員や利用者たち約70人が参加。RCの村上恒二会長が同所を運営する市山本一隆会長に目録を手渡した。利用者を代表し、高崎仁志さん(40)「佐伯区に「立派な机を頂きありがたうございます。使おうが待ちきれない」と笑顔で謝辞を述べた。

中国新聞朝刊に掲載された記事



村上恒二会長から、広島市手をつなく育成会山本一隆会長に目録を進呈

プロジェクトの概要

社会福祉法人広島市手をつなく育成会(以下「育成会」という)の施設を利用する知的障害者の自立支援のために「ふれあい交流サロン 喫茶事業」に必要な備品一式を寄贈する。

訪問先

広島市西区商工センター8丁目3番35号
社会福祉法人広島市手をつなく育成会 多機能型事業所 広島作業所

例会 12:30～ 昼食(100万ドル食事)

贈呈式 13:05～13:25

「目録及び喫茶事業に使用するカウンター、テーブル、椅子の贈呈」

参加者

| | |
|--------------|-----|
| 広島中央ロータリークラブ | 31名 |
| 広島市健康福祉局 | 2名 |
| 広島市手をつなく育成会 | 28名 |
| 作業所利用者 | 50名 |

プロジェクト実施後の効果予測

本事業による実践実習を通して障害者のスキルを高め、就業につなげることにより、障害者が地域の中で自立し、ライフステージのステップアップを図ることが期待できる。また、喫茶店等の出店・オリジナルメニューも視野に入れて取り組むことにより、障害者の受け入れ拡大など、運営の安定化を図ることができる。このサロンは、障害者と地域の方々、また、家族・障害者同士の交流の場となる。

このたびの障害者とのふれあいの場の設定や、トレーニングへの参加を通して交流を深め、会員の知的障害者への理解も深めることができた。

当日のプログラム

2. 施設見学 13:25～14:00
1. 職員・作業利用者との交流会 14:00～14:30
(利用者とのリクリエーション)



贈呈式会場



育成会山本会長より感謝状の授与



広島作業所利用者代表お礼の挨拶



利用者による軽作業を見学



利用者とのリクリエーション

例会・贈呈式の後、3部門の作業を見学。各チームとリクリエーションを楽しんだ後、閉会した。



西本施設長より施設の説明を受ける